

三寒四温

大阪の四ツ橋筋を歩いて渡辺橋に近づくと、旧朝日ビルが見えてくる。丸みを持った、角のとれたビルに親しみと懐かしさを感じ、スケッチペンを走らせた。川面をわたる冷たい風で指先が思うように運べなかったが、背中に感じる日差しは春の訪れを思わせ、まさに三寒四温だ。

私はNPOの代表をしながら大学でボランティア学を教え、ボランティアの活動資金を得るため、水彩画やエッセーを描いている。関西は歴史、文化、産業の発展が目覚ましいのに、「復権」「復興」と言われているのは残念だ。関西に住む私たちの周りに関心をもつと、不思議に元気や誇りがでてくる。そんなきっかけになればと、しばらく連載にお付き合いください。

熱田 親憲



大阪市北区中之島3-2-4(旧朝日ビル)